

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成27年12月24日(2015.12.24)

【公開番号】特開2013-128394(P2013-128394A)

【公開日】平成25年6月27日(2013.6.27)

【年通号数】公開・登録公報2013-034

【出願番号】特願2012-246159(P2012-246159)

【国際特許分類】

H 02 J 17/00 (2006.01)

H 02 J 7/00 (2006.01)

【F I】

H 02 J 17/00 B

H 02 J 17/00 X

H 02 J 7/00 301D

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月3日(2015.11.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

振幅変調された高周波電圧が磁界共鳴によって誘起される共鳴コイルと、

前記共鳴コイルとの電磁誘導によって高周波電圧が誘起される、受電用コイル及び通信用コイルと、

一端が前記受電用コイルの一端に電気的に接続され、他端が前記受電用コイルの他端に電気的に接続されている負荷と、

一端が前記通信用コイルの一端に電気的に接続され、他端が前記通信用コイルの他端に電気的に接続されている可変抵抗手段と、

前記受電用コイル又は前記通信用コイルに誘起される高周波電圧から信号を復調する復調回路と、

前記復調信号に対する応答信号を生成する受電用コントローラと、を有し、

前記応答信号に応じて前記可変抵抗手段が前記通信用コイルの一端と他端間の抵抗値を変化させる受電装置。

【請求項2】

共鳴コイルと、

電磁誘導によって前記共鳴コイルに高周波電圧を誘起する送電用コイルと、

前記送電用コイルに高周波電圧を印加する高周波電源と、

前記共鳴コイルとの電磁誘導によって高周波電圧が誘起される通信用コイルと、

一端が前記通信用コイルの一端に電気的に接続され、他端が前記通信用コイルの他端に電気的に接続されている可変抵抗手段と、

前記送電用コイル又は前記通信用コイルに電気的に接続されている復調回路と、

前記高周波電源及び前記可変抵抗手段の動作を制御するコントローラと、を有する送電装置。

【請求項3】

請求項1に記載の受電装置と、

請求項2に記載の送電装置と、を有する給電システム。